

エンジニアのための IT 勉強会・セミナー情報サイト「dots.」
2015 年上半期の注目テクノロジーがわかる、
エンジニア約 19,000 人が選ぶ「dots. IT タグランキング TOP30」を発表

- ・1 位 「JavaScript」 下半期に続き NO.1 を獲得！
- ・2 位 「HTML5」 Web とハードウェアの連携がいよいよ現実化へ
- ・4 位 「iOS」 Swift による破壊的イノベーションがさらなる展開をみせる

エンジニアのための IT 勉強会・セミナー情報サイト「dots.」(ドッツ)を運営する 株式会社インテリジェンス(本社：東京都千代田区、代表取締役兼社長執行役員：高橋広敏)は、dots.サービスに登録している 19,000 人のエンジニアが選んだ「2015 年 上半期 注目の IT タグランキング TOP30」を発表いたします。このランキングは、2014年 12 月 1 日～2015 年 5 月 31 日に、dots.ユーザーが「お気に入りタグ」として登録した技術言語、イベント形式等のタグを集計したものです。タグは、現在約 310 個の技術キーワードから構成されています。ユーザーは、興味のあるタグを「お気に入りタグ」に登録することで毎朝新着イベント情報を受け取ることができます。

調査結果の詳細は dots.サイトにて公開しております。 http://eventdots.jp/rankingpages/2015_first_half

【結果概要】

- ランキングの結果、1 位は「JavaScript」、2 位「HTML5」、3 位「jQuery」、4「iOS」、5 位「PHP」。「JavaScript」は、下半期に続き NO.1 を獲得。3 位に入る「jQuery」と併せて高い注目を集めている。
- 1 位 「JavaScript」： 2015 年上半期も様々なプロダクト・アーキテクチャが登場し注目された。「React」や「Flux」、「Ember.js」、「bacon.js」等、ライブラリの選択肢は広がり続けている。穴井宏幸氏(リッチラボ株式会社 エンジニア)
- 2 位 「HTML5」： Web とハードウェアとの連携が現実化。API の標準化・実装も進み、直接的に Web の進化に影響を与え始めている。小松 健作氏(NTT コミュニケーションズ株式会社 Web アプリケーションエンジニア)
- 4 位 「iOS」： 強力で柔軟な言語仕様、堅牢で且つ可読性の高いコードを記述できる「Swift」の浸透や、Apple Watch の登場など更に幅が広がりを見せた半年となった。杉上 洋平氏 (Wantedly, Inc. Engineer)
- 5 位 「PHP」： 20 周年を迎えた 2015 年。約 10 年ぶりとなるメジャーバージョンアップを控え、パフォーマンスの向上やモダン化に期待！ 藤本 真樹氏(グリー株式会社 取締役 執行役員常務 最高技術責任者)

【全体解説】

2014 年下半期に続き、今回も「JavaScript」が 1 位という結果になりました。「JavaScript」はサーバーサイドの「Node.js」、データ可視化の「D3.js」等広い分野で利用されています。同じく前回に続き 2 位をキープした「HTML5」、そして前回 7 位から大きく順位を上げた 3 位の「jQuery」と合わせ、今後もリッチなコンテンツにますます活用されていくでしょう。

2015 年に 20 周年を迎えた「PHP」は、前回の 6 位から順位を 1 つ上げ 5 位にランクイン。年末には「PHP 7」や「Perl 6」のメジャープログラミング言語のリリースが予定されており、よりパフォーマンス性の高いサービス開発に期待が高まります。また、前回より順位を落としながらも安定した根強い人気を誇っているのは、4 位の「iOS」、8 位の「Android」といったスマートフォンアプリ開発技術です。Apple Watch の発売により、今後もさらなる発展を見せていくことでしょう。

様々な発展があった一方で、2015 年上半期も、不正アクセスやメモリリーク等のシステムトラブルが複数のサービスで発生しました。今後も、インフラからクライアントサイドまで、セキュリティ意識を更に強く持つことが重要視されていくでしょう。(dots.編集部)

【調査概要】

- 調査方法： 2014 年 12 月 1 日～2015 年 5 月 31 日に、dots.ユーザーが「お気に入りタグ」として登録した技術言語、イベント形式等のタグを集計
- ユーザー数： 約 19,000 人

dots. 2015 年上半期「IT エンジニアが選ぶ注目の技術タグランキング」

dots. ユーザーがお気に入りタグとして登録された件数から算出しました。

1 位	JavaScript	4330	16 位	ワークショップ	2654
2 位	HTML5	3744	17 位	プログラミング	2641
3 位	jQuery	3178	18 位	UI/UX	2583
4 位	iOS	3159	19 位	Linux	2517
5 位	PHP	3086	20 位	交流会	2506
6 位	AWS	3085	21 位	Google Analytics	2440
7 位	Java	3026	22 位	Ruby on Rails	2361
8 位	Android	2996	23 位	Apache	2339
9 位	CSS3	2901	24 位	ハンズオン	2321
10 位	CSS	2841	25 位	アジャイル	2311
11 位	GitHub	2819	26 位	Python	2289
12 位	Ruby	2768	27 位	Swift	2260
13 位	Git	2754	28 位	Node.js	2238
14 位	HTML	2754	29 位	SEO	2140
15 位	MySQL	2712	30 位	Unity	2125

dots.

【項目別解説】

■1 位「JavaScript」 様々なプロダクト・アーキテクチャが登場／穴井宏幸氏(リッチラボ株式会社 エンジニア)

JavaScript やフロントエンド開発界隈は相変わらず流行の移り変わりが激しく、2015 年上半期も様々なプロダクト・アーキテクチャが登場し注目を集めました。

未来の JavaScript 標準である ECMAScript(以下、ES)6/7 を現代のモダンブラウザで動作する ES5 に変換する Babel(旧:6to5)が、CoffeeScript などの AltJS と比べ学習コスト・移行コストが低く、様々なプロジェクトで採用されました。それによって、今まで、一部のモダンなブラウザなどでしか使えず敬遠されがちだった ES6/ES7 のシンタックスをより身近に感じるようになりました。先日、標準化団体 ECMA International から ES6 の正式な仕様が公開されたことで、今後、ブラウザなどでの実装が進むことが期待されており、class や arrow function などが JavaScript の「当たり前」になる日も近いです。

フロントエンド開発では、昨年末から、Facebook 社製のライブラリ React と、同社が提唱している MVC、MVVM に代わるアーキテクチャ Flux の勢いが凄まじく、勉強会やブログなどで連日その話題が取り上げられる一方で、2 系から仮想 DOM を取り入れる Ember.js や、2 系が具体化しつつあり人気を少し取り戻した Angular、FRP(関数型リアクティブプログラミング)ライブラリの bacon.js などなど、フロントエンド開発での選択肢は広がる一方で、開発規模や案件に応じて適切に技術を選定する力が今後も重要となりそうです。jQuery が 3 位に入っているようですが、フロントエンド開発が複雑化する一方で小規模な開発ではまだまだ需要があるということではないでしょうか。

■2 位「HTML5」 Web とハードウェアの連携が現実化／小松 健作氏(NTT コミュニケーションズ株式会社 Web アプリケーションエバンジェリスト)

昨年 10 月の HTML5 の勧告化以降、Web 標準は様々な利用シーンで利用される技術として、様々な業界へと広がりを見せています。

例えば、音楽業界では Web MIDI API により、各種電子楽器と Web とをミックスしたサービスが可能になり、またテレビ業界では Presentation API により Web を用いたセカンドスクリーンサービスが現実になろうとしています。

Web とハードウェアとの連携シナリオは、これまでも叫ばれてきましたが、それが現実化したことで Web 開発者の業務エリアは今後一層広まっていくことでしょう。

もう一つの興味深いトピックとして、Extensible Web があります。これは、Web 標準としては低レイヤの API を提供し、高レイヤの開発者フレンドリーな API は Web 開発者自らが提案・開発していくことで Web を更に発展させようというアイデアです。Web Components や Service Worker, WebRTC などこれを具体化する API の標準化・実装も進んでおり直接的に Web の進化に貢献することが可能になってきています。

新たなステージへと移り変わろうとしている HTML5。それを支えるのは、この記事を読まれている皆さんです！
今後も要注目です！

■3 位「jQuery」 ※1 位「JavaScript」で総括

■4 位「iOS」 Swift による破壊的イノベーション／杉上 洋平氏 (Wantedly, Inc. Engineer)

センセーショナルな Swift の登場以後、ObjectiveC エンジニアから見ると Swift への移行は痛みを伴う破壊的イノベーションであるにも関わらず、多くのエンジニアが果敢にチャレンジしこの短期間で一気に浸透してきました。その背景には Swift によるコーディングの楽しさも然る事ながら、強力で柔軟な言語仕様、堅牢で且つ可読性の高いコードを記述できるなど開発において多大な恩恵を与えている点と言えます。さらに世界中のエンジニアによる多様な試みと知見によって、Swift の特徴を十二分に活かしたライブラリの開発や、新しい思想に基づいた設計指針がアプリ開発手法の新境地を切り拓こうとしています。

今後このようなパラダイムが複雑の一途を辿るユーザ体験(状態管理)を自分の手の中でしっかりとハンドリングして開発を進めていく一助となることでしょう。また Swift のオープンソース化、AppleWatch の登場など iOS エンジニアの活躍の場も広がりを見せる半年でした。

■5 位「PHP」 20 周年目の躍進！さらなるモダン化に期待／藤本 真樹氏(グリー株式会社 取締役 執行役員常務 最高技術責任者)

2015 年は、PHP にとって 20 周年という記念すべき年となりました。

2014 年前期は hack の話題で賑わったりもしましたが、1 年を通してみると composer の普及やそれに伴い PSR や各種 Web フレームワークのモダン化が一気に進み、今まではどうしてもレガシー開発のイメージが多かった PHP が躍進した年だったといえるのではないのでしょうか。

また、CakePHP, CodeIgniter, FuelPHP, Laravel, Symfony をはじめとした各種フレームワークは変わらず活発に開発が行われ、また Aura のようにまた新たに話題になるフレームワークが存在するなど、引き続きコミュニティも広がっています。更に 2015 年後期には PHP 自体も約 10 年ぶりとなるメジャーバージョンアップを控えています。データ構造や言語仕様に大幅に手が入っており、言語自体のパフォーマンスの向上やモダン化に期待を持てます。

2014 年は PHP を取り巻く環境の変化の年でありましたが、2015 年に PHP 7 のリリースが順調に行われれば、さらなる発展が期待できます。

「dots.」について <<http://eventdots.jp/>>

2013 年 10 月 2 日にリリースされたインターネット上のさまざまな場所で発信されている勉強会・セミナー情報を集約する、IT エンジニア向けのイベント情報サービスです。

ユーザーは、「dots.」の Web サイト上で、さまざまな個人・コミュニティー・企業が開催する約 8,000 件の勉強会やセミナーの情報を検索できます。すべての勉強会やセミナーは、技術言語やイベント形式のタグによってカテゴリー分けされており、興味ある勉強会やセミナーを簡単に探すことができます。また、「お気に入りタグ」を登録すると、タグに関連する新着イベントメールが毎朝届く機能や、参加できなかったイベントのレポートを希望する機能、気になったイベントをマイページにクリップしておくことも可能です。